

副腎関連疾患における睡眠・疲労度及び自律神経機能と糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、骨代謝、メタボリックシンドローム、動脈硬化の関連性の検討

以下の研究について、本学で実施しておりますのでお知らせ致します。

研究に関する問い合わせ等がありましたら、以下の連絡先にご連絡下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	副腎関連疾患における睡眠・疲労度及び自律神経機能と糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、骨代謝、メタボリックシンドローム、動脈硬化の関連性の検討
倫理審査受付番号	第2891号
研究期間	2018年 3月倫理審査承認日～2027年3月 31日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に糖尿病・内分泌・代謝内科を受診された副腎関連疾患を有する方 2018年 3月30日～2027年3月 31日

**研究に用いる
試料・情報**

試料等、カルテ情報、アンケート

研究概要

(研究目的、意義)

一般的に副腎関連疾患（主に非機能性副腎腫瘍、原発性アルドステロン症、クッシング症候群、褐色細胞腫など）を有する患者さんは高血圧や脂質異常症、糖尿病といった生活習慣病や動脈硬化を有する頻度が高いことが知られています。しかし、これまでの研究で検討された症例数は少なく、その詳細なメカニズムは現在も不明のままです。一方で、睡眠、疲労、自律神経（交感神経、副交感神経）バランスなどは、それぞれ心血管病の発症に深くかかわることが知られています。そこで、副腎関連疾患を有する患者さんにおいてこれらの情報をできるだけ多く集め、あなたがどの程度心血管病のリスクが高いかを総合的に評価したいと思います。この結果が今のあなたの動脈硬化の程度や、将来なるかもしれない様々な生活習慣病、メタボリックシンドローム、脂肪肝、骨粗鬆症、心血管病の発症にどの程度関連するかを調べさせていただきます。副腎関連疾患を有する患者さんにできるだけ多く参加いただくことにより、生活習慣病や動脈硬化に影響するリスクファクターがより明らかになり、今後の予防・治療法の発展に寄与することが期待されます。

(研究の方法)

問診票により、睡眠、疲労、ストレス、生活習慣などを評価します。また、心血管病を予知するうえで、有用な検査を受けていただき、現在のリスクを総合的に評価します。またこれら個々の検査結果により、睡眠の状態、一日の血圧変動、自律神経のバランス、血管の硬さ、血管の厚み（肥厚度）がわかります。また、糖代謝、脂質代謝、尿酸代謝や動脈硬化の血液・尿中のマーカーを測定するため、血液と尿（負荷試験中を含む）を一部保存させていただきます。これらの問診票、検査結果とその他の診療情報を保存させていただきます、また、外来通院中のこれから先の診療情報（例えば、予期せぬ心臓病、脳卒中、癌などが見つかったなど）を調査させていただきたいと思っております。多くの患者さんに協力いただいた結果を統合して解析し、どの検査結果がよりリスクの評価に有用かを調べさせていただきます。

(個人情報取り扱い)

本研究に関する記録書類は糖尿病・内分泌・代謝内科のキャビネット内で保管、管理し、研究協力者のプライバシーの保護に十分配慮いたします。資料を他の研究での利用に同意したものに限り、個人情報を除いた年齢・性別などの基本情報と生体情報をデータベースとして他施設でも使用する可能性があります。実験データ等の資料は当該成果の発表から10年間、試料や標本などの有体物は5年間原則保存し、保存期間終了後に廃棄する場合は、PC内のソフトは完全消去し、資料に関してはシュレッダーもしくは、焼却処分とします。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学病院 糖尿病・内分泌・代謝内科
小山 英則（実施責任者）

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

TEL | (平日 9:00~16:30) 0798-45-6473
